



本郷台小 だより

3月

横浜市立本郷台小学校
令和6年2月29日
栄区本郷台一丁目6番1号
Tel. 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

成長

校長 原 南実子

いよいよ、今年度最後の月になりました。この時期、どのクラスも1年間の自分の成長やクラス、学年の成長を振り返り、次の学年、ステージへの自信につながるような取組をしています。どの学年も、どのクラスも、どの子ども、大きく成長した一年間でした。

入学式の日に撮った1年生一人ひとりの写真は、緊張して表情が固い子がほとんどです。今はどうでしょう。やってみたい！という意欲が様々な学習の中で発揮され、生き生きと勉強をしています。友達と話し合ったり、失敗しても励まし合って粘り強く取り組んだり、楽しいことをたくさん見つけて学びに繋げている姿に大きな成長を感じます。2年生は友達の考えによく反応し、学び合う力がぐんと伸びました。一人ひとりの話に相槌を打ちながら聞き、共感したり別の考えを述べたりする姿の奥に、人を思いやる気持ちの育ちが見えます。

3年生は、初めての総合的な学習に取り組みました。1組は、「みんなが楽しいシャボン玉」。技を磨いて春日神社のお祭りで披露したり、シャボン玉ウィークを開催して全校にその楽しさを伝える会をやり遂げたりしました。2組は「ストーンアート」。石を見て感じたことをアートとして生み出していく面白さに魅了された子どもたちは、その楽しさをケアプラザ、老人ホーム、幼稚園や保育園、1、2年生に伝える活動に取り組みました。3年生はかかわりの中で楽しさを共有しようとする広くて温かい心を育みました。4年生が上郷宿泊体験学習で見せた探究心と仲間パワーは素晴らしいものでした。雨の中でも自然の面白さや不思議さを見つけ楽しむ姿勢に感性と探究心の豊かさを感じました。盛り上がったキャンドルファイヤーで味わった一体感は、その後の運動会や様々な社会科見学の場、日々の学習でも発揮され、仲間と共に学びを創り出そうとする力を育てました。

5年生は、各クラスで取り組んだ総合での活動で大きな手応えを得たのではないのでしょうか。1組は「黒板アート」。全学年の宿泊学習や遠足等でプレゼントした「おかえり」の黒板アートは、感動と嬉しさを届けました。まちの方に向けてケアプラザで本日「黒板アート教室」を開催。きっと子どもたちの熱心さに元気と明るさをもらえるのではないのでしょうか。2組は「千紫万紅栄区の草花で草木染」を行いました。本郷台周辺の様々なところで植物を採取。どの植物がどんな染まり方をするのかの探究は見事でした。見つけた自然の色をまちの人にも伝えて楽しんでもらいたいと、苦勞しながら染めた大きなタペストリーを、一昨日区役所のタッチラウンジに飾ってきました。町の人の感想が楽しみです。3組は誰もが楽しんでできる「ゆるスポーツ」。オリジナルの「トマトちゃん鬼ごっこ」を考え1年生や3年生、678組と楽しみました。1年生が「百万回やりたいくらい楽しかった」と感想を伝えるほどでした。新大船幼稚園の年長さんで行った「台小あどべんチャー」も年長さんの大喜びしている姿に、ゆるスポーツで広がる心の輪を実感していました。6年生は、先日「業立ちの会」を行いました。自分たちの成長と感謝を伝えたいと、総合の取組の動画や歌、合奏、決意の言葉で構成した会は、保護者の皆さんや地域の方、教職員に大きな感動を届けました。一人ひとり出し切るパワーと仲間との一体感に、会場にいる人皆が心を打たれる、そんな見事な会でした。伝えたい思いをどう表現すれば、「伝える」だけでなく「届ける」ことができるのか。紆余曲折、試行錯誤しながら「本気」になって創り上げた子どもたち達のは見事でした。678組は栄区合同学習発表会に参加しました。公会堂という広い舞台上で堂々と楽器を演奏し、手話付きの歌を披露しました。チームワークを大事にし、粘り強く取り組んだ日頃の成果を発揮できた子どもたちは本当に素晴らしかったです。

今年度も、前向きな姿勢で成長していこうとする台小の子どもたちでした。子どもたちの1年間の成長に大きな拍手を贈ります。いつも温かく子どもたちを見守り、応援し、支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。